

口絵 1 鉄器時代の幕開け[1] 鉄器時代を開いたヒッタイトの「鉄」 その強さの秘密は良質の鉄「鋼」
トルコ・アナトリア半島 古ヒッタイトの鉄 世界最古の人工鉄 その中味は「鋼」だった BC19 世紀

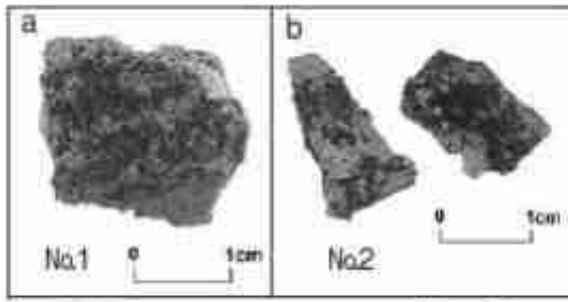


写真2 カマン・カレホユック第Ⅲc層 建築遺構出土鉄片の外観。

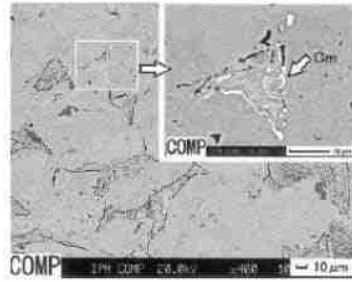


写真3 カマン・カレホユック遺跡第Ⅲc層出土No.1鉄片のEPMAによる組成像 (COMP)。Cmはセメンタイト (Fe₃C)。写真右上は枠内部を拡大。

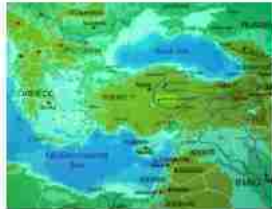
トルコ・アナトリア半島 カマン・カレホユック遺跡 BC19 世紀の層から出土したヒッタイトの「鋼」

トルコ アナトリア半島の発掘調査で新発見 ヒッタイトの鉄がペールを脱ぎ始めた

鉄器と鉄の優れた鉄の製造法を持ち 鉄器文化の幕開けをもたらししたヒッタイト

ヒッタイトの都「ハットウシャ(ボアズギョイ)」その近くでヒッタイトの鉄の産地が見つかった
鉄の起源は少なくとも19世紀にさかのぼれ、ヒッタイトの強さの秘訣は「鋼」の製造

愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター「鉄と帝国の歴史」シンポジウムより



ボアズギョイの村とハットウシャの遺跡

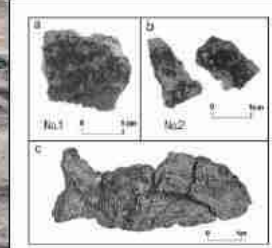


写真2 カマン・カレホユック遺跡Ⅲc層 建築遺構より出土鉄片の外観。

世界最古の人工鉄
材質は「鋼」 BC19 世紀



「アラジャホユック」遺跡(大村幸弘氏が特定した ヒッタイトの製鉄の中心地「アリンナ」) カマン・カレホユック遺跡

口絵 2 鉄器時代の幕開け[2] 中国最古の人工鉄



中国最古の人工鉄 河南省出土 銅柄鉄剣 BC8 世紀



ツタンカーメンの金柄短剣 (韻鉄?) BC.14 世紀

ユーラシア大陸の東西端で見つかった「金」よりも貴重な鉄の時代があった

ヒッタイトが BC12 世紀に滅んで、鉄器製造の技術がアナトリア半島から世界に伝播して行った

口絵 3. 奥出雲 「たたら街道」高速道路「松江道」工事で製鉄遺跡続々出土



口絵 4. 鉄穴流し場遺構 広島県庄原市 比婆山麓 六の原製鉄場 鉄穴流し遺構



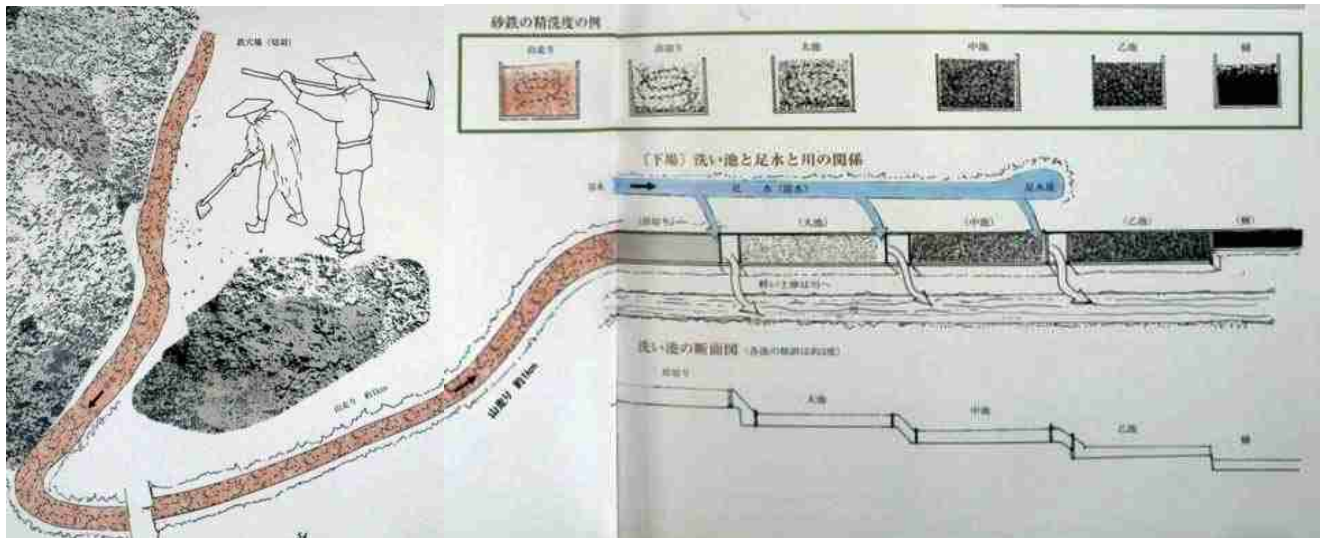
上手の池 乙池周辺 2008.10.17.



下手の池 樋 2008.10.17



比婆山(御陵)を背に中央広場が広がる六の原
中央森の手前の芝生が元六の原たたら場跡



砂溜 & 大池



中池 & 乙池



乙池・樋



復元された六の原鉄穴流し 洗い場遺構 2008.10.17